新潟大学　ＵＲＡ（特任専門職員）　募集のご案内

本学では，研究推進のための取組・体制整備を行うためＵＲＡ（リサーチ・アドミニストレーター）を募集します。

つきましては，関係者へ広くお知らせくださいますようお願いいたします。

募集人員／ＵＲＡ（特任専門職員）　１名

仕事内容／新潟大学の URA は、主として以下の業務に取り組んでいます。詳細は、新潟大学 URA ホームページ(http://www.ura.niigata-u.ac.jp/)もご覧ください。

・研究推進企画：研究推進にかかる各種制度設計、研究プロジェクト企画
・外部資金獲得支援：競争的資金の情報収集、申請書作成支援
・国際共同研究支援：国際共同研究事業等公募申請支援、国際共同研究ネットワーク構築支援
・研究 IR：科研費及び論文分析、科学技術政策動向分析
・その他、研究推進業務全般

求める人材／・上記の仕事内容に関心があり、積極的に行動できること
・学内外の関係者と協力して業務を遂行できること
・研究経験（博士の学位を有する者（取得見込みを含む））または研究支援の経験（民間企業等において上記仕事内容に対応できる経験を有する者を含む）があることが望ましい
・英語による日常レベルのコミュニケーション能力があることが望ましい

勤務地　／新潟大学五十嵐キャンパス
新潟市西区五十嵐２の町 8050 番地

勤務時間／月曜～金曜日の 8:30～17:15

休　日　／完全週休２日制（土・日・祝日，年末年始）

年次休暇／国立大学法人新潟大学の諸規程により付与

給　与　／（年俸）4,200,000 円 ～ 5,400,000 円

手　当　／国立大学法人新潟大学の諸規程により支給

契約期間／令和３年（2021 年）７月１日～令和４年（2022 年）３月 31 日
その後単年度ごとに契約，最大で令和８年（2026 年）６月 30 日まで更新することがあります。
ただし，採用から２年経過後（採用３年目）テニュア審査により無期雇用への転換・昇格（キャリアパス）制度あり。（別紙参照）

応募方法／下記の書類を郵送願います。
・履歴書（氏名は自署，写真貼付，電話番号・電子メールアドレス・賞罰の記載必須）
・業務経歴書（専門分野に関する記載を含む。）（Ａ４・自由書式）
・ＵＲＡとしての志望動機・抱負（Ａ４・１枚以内，1,000 字程度）
※応募書類は返却いたしません。責任を持って廃棄いたします。
※ご応募いただく個人情報は採用業務にのみ利用し，他の目的での利用や第３

者へ譲渡・開示することはありません。
※応募書類や採用時提出書類に虚偽があった場合は採用を取り消すことがあります。

応募締切／令和３年（2021 年）５月３１日（月）15:00 必着

選考方法／・一次選考（書類選考）後，オンライン（Zoom）で二次選考（面接及びプレゼンテーション技能試験）を行います。（詳細は後日連絡いたします。）
・二次選考は，指定する内容のパワーポイント資料３枚を事前に提出頂き，当該資料に基づきプレゼンテーションを行って頂きます。
・一次選考結果及び二次選考については個別に電子メールもしくは電話で連絡します。

問い合わせ先（書類提出先）／

〒950-2181
新潟県新潟市西区五十嵐２の町 8050 番地
国立大学法人新潟大学
研究企画推進部　研究推進課
電話：025-262-5642　＜担当：小出＞

新潟大学 URA 募集説明会を下記のとおり開催します

募集説明会

ＵＲＡの活動，キャリアパス，募集内容等を説明します。
日時：令和３年（2021 年）５月 17 日（月）14:00～15:00

募集説明会の参加申し込み

オンライン（Zoom）で開催します。事前の参加申し込みが必要です。詳細については、以下のページをご覧ください。
http://www.ura.niigata-u.ac.jp/index.php/recruit/12802
お申込みいただいた方には、アクセス方法等の詳細な案内を連絡します。事前申し込みのない場合は，参加できませんので，ご了承ください。

（別紙） ＵＲＡのキャリアパスの構築

基本方針：ＵＲＡを「外部資金獲得支援のスキルを有し、研究推進及び経営能力の双方をを備えた大学執行部候補生」として養成

30歳代	40歳代	50歳代	60歳以降

URA採用（年俸制）
※特任専門職員

係　長
相　当

・研究経験または各種研究支援スキルを有している経験者を採用
・２年経過後（採用３年目）テニュア審査
・５年満期までにテニュア審査を通らない場合は任期満了退職

事務職
（係長・主任）
教育職・技術職

学内公募
（異動）

主任URA昇格
※一般職（一）4級～５級

副課長
相　当

・毎年度の人事評価を参考に昇級審査
・概ね５年で上位に昇格

上席URA昇格
※一般職（一）5級～6級

課　長
相　当

・毎年度の人事評価を参考に昇級審査
・概ね５年～10年で上位に昇格

上席URAの段階で研究推進機構以外の機構・本部の副センター長等を経験

主幹URA昇格
※一般職（一）6級～7級

部　長
相　当

執行部

＜学長特別補佐または研究推進機構副機構長など＞

※本資料はモデルケースであり、昇給、昇格には個人差があります。